

ビルトイン防振マウント(軽量型)

BUILT-IN VIBRATION ISOLATION MOUNT No.E-9942

RoHS対応

NBK®



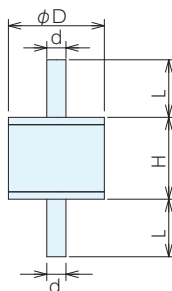
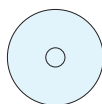
材質 プレート:SPHC ボルト:SUM23

表面処理 三価クロメートメッキ

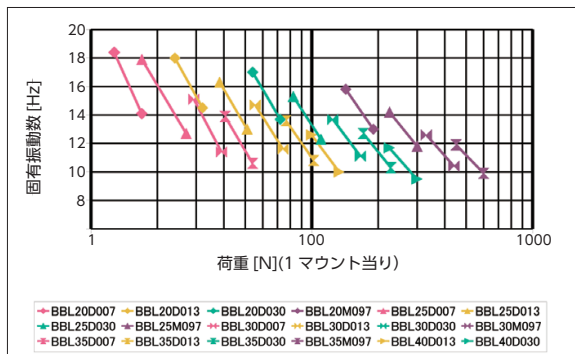
- 除振・防振効果の高い発泡ポリウレタン防振材を用いた組み用のマウントです。
- 低周波振動の除去が可能
ゴム系の防振材より優れた発泡ポリウレタンを用いる事により低周波振動の除去が可能です。
- 広範囲の荷重に対応
11N~580Nの幅広い荷重に対応しています。
- 防振材の種類が豊富
サイズ毎に2~4種類の防振材を準備。異なる荷重でもサイズの違いを最小限にできます。

■用途

- 外部から伝わる振動の除去
精密測定機、検査、加工機などへ外部から伝わる振動の除去
- 外部へ伝わる振動の抑制
ポンプ、発電機などの振動源から外部に伝わる振動の抑制



■特性データ



■選定のポイント

左表より、搭載荷重に対するマウントの固有振動数を読み取り、除振、防振したい振動周波数の1/2(0.5倍)以下のものをお選びください。

選
定
例

1つのマウントにかかる荷重が50N、
回転数が1,800rpmのポンプの振動を
除振したい場合

● ポンプから発生する振動周波数は1,800回転/60秒 = 30Hzになります。従いまして、マウントは固有振動数が30Hz/2=15Hz以下のものを選定します。

● このケースの場合BBL25D013(50N搭載時の固有振動数約13Hz)または、BBL35D007(50N搭載時の固有振動数約11Hz)が相当します。

■仕様・価格表

* 在庫限りで廃番

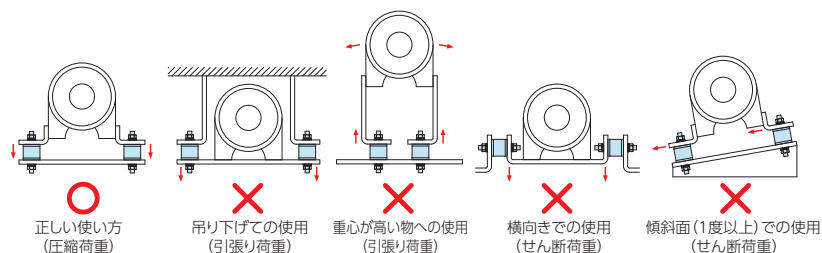
オーダーNo.	No.	防振材色	サイズ[mm]				許容荷重 N	固有振動数 [Hz]※1	対象振動周波数 [Hz]※2	防振材撓み量 [mm]※3	質量 g	価格
			D	d(並目)	H	L						
* 109396	BBL20D007	ピンク	20	M5×0.8	18.6	15.5	11~ 16	14	28~	2	21	610
* 109397	BBL20D013	濃黄					23~ 31	15	29~	2	21	610
* 109398	BBL20D030	濃緑					52~ 70	14	27~	2	22	610
* 109399	BBL20M097	濃紫					130~180	13	26~	2	22	610
* 109400	BBL25D007	ピンク	25	M6×1.0	21.6	17.5	16~ 26	13	25~	2	35	830
* 109401	BBL25D013	濃黄					37~ 50	13	26~	2	35	830
* 109402	BBL25D030	濃緑					80~100	12	25~	2	37	830
* 109403	BBL25M097	濃紫					210~290	12	24~	3	38	830
* 109404	BBL30D007	ピンク	30	M6×1.0	25.6	17.5	28~ 38	11	23~	2	44	950
* 109405	BBL30D013	濃黄					53~ 72	12	23~	3	46	950
* 109406	BBL30D030	濃緑					110~150	11	22~	3	48	950
* 109407	BBL30M097	濃紫					320~430	10	21~	3	51	950
* 109408	BBL35D007	ピンク	35	M8×1.25	28.6	22.5	39~ 52	11	21~	3	73	1,220
* 109409	BBL35D013	濃黄					73~ 98	11	22~	3	75	1,220
* 109410	BBL35D030	濃緑					150~210	10	21~	3	79	1,220
* 109411	BBL35M097	濃紫					440~580	10	20~	4	83	1,220
* 109412	BBL40D013	濃黄	40	M8×1.25	32.6	22.5	95~120	10	20~	3	91	1,550
* 109413	BBL40D030	濃緑					200~280	10	19~	3	96	1,550

※1.固有振動数は許容荷重を加えたときの計算値です。

※2.対象振動周波数は除振・防振の対象となる振動周波数です。許容荷重を加えたときに振動が1/2~1/3に減衰される周波数を基準にしています。

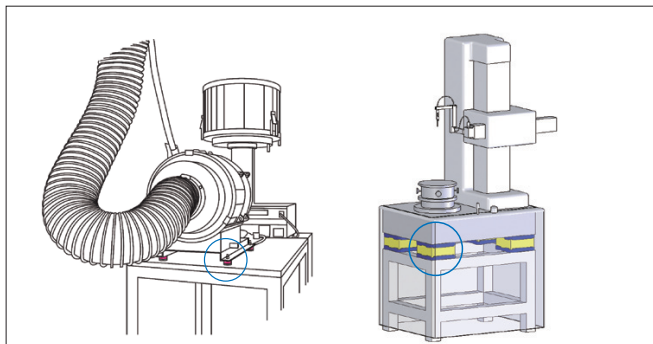
※3.防振材撓み量は許容荷重を加えたときの計算値です。

⚠ 使用上のご注意



- ・マウントの固有振動数が、除振したい振動周波数の $1/\sqrt{2}$ (0.7倍)以上の場合には除振効果が得られず、振動が増幅します。マウントには圧縮方向の荷重がかかるようにご使用ください。
- ・引張り、せん断荷重がかかる状態での使用はできません。(上の例をご覧ください)
また、輸送、保管時にも引張り、せん断荷重がかからないようにしてください。引張り、せん断荷重がかかるマウントが破損する場合がございます。

■使用例



重心が高い装置は装置内の重心に近い位置に防振製品を設置することにより、防振製品設置による装置の揺れが小さくなります。